

別記第1号様式(第2条関係)

火 入 許 可 申 請 書		年 月 日
多古町長 様		申請者 住所(所在地) (団体名又は名称) 氏名(代表者氏名) 電話番号
次のように火入れを行いたいので許可されたく「多古町火入れに関する条例施行規則」第2条の規定により申請します。		
火 入 地	所 在 地	多古町
	所 有 者 (管 理 者)	
	地 種 区 分	保安林 () 普通林、原野、その他 ()
	所 有 区 分	国有林 () 公有地 () 私有地 ()
	面 積	ヘクタール
火 入 期 間	年 月 日 ～ 年 月 日 (日間)	
火 入 目 的	1 地ごしらえ 2 開墾準備 3 害虫駆除 4 焼畑 5 採草地改良	
火 入 方 法		
防 火 体 制	火入従事者	人
	防 火 帯	延長 メートル、幅員 メートル
	器 具	
火 入 責 任 者	電話番号	
備 考	添付書類 1 見取図 2 別紙「火入許可申請に係る誓約書」	

- (注) 1 保安林の () の中には、保安林種を記入
2 その他の () には、土地現況を記入
3 所有区分の () には、所有形態の細分(部分林、共有林、社寺有林等)を記入

別紙

火入許可申請に係る誓約書

年 月 日

多古町長 様

申請者 住所(所在地)
(団体名又は名称)
氏名(代表者氏名)
電話番号

火入許可申請書を申請するにあたり、下記の内容を遵守し、提出します。

記

- 火入責任者は、のこぎり、なた、かま、スコップ、バケツ等の消火に必要な器具を火入従事者に携行させること。
- 火入責任者は、火入れの跡地が完全に消火したことを確認した後でなければ、火入従事者を火入れの現場から退去させないこと。
- 火入れは、風速、湿度等からみて延焼のおそれがない日を選び、できる限り小区画ごとに風下から行うこと。
また、火入地が傾斜地である場合には、上方から下方に向かって行うこと。
- 火入れは日の出後に着手し、日没までに終えること。
- 火入れの許可の期間中であっても、強風注意報、乾燥注意報が発表され、又は林野火災に関する注意報若しくは火災に関する警報が発令された場合には、火入れを行わないこと。
- 火入れ中に風勢等によって他に延焼するおそれがあると認められるときや、林野火災に関する注意報、強風注意報、乾燥注意報、火災に関する警報のいずれかが、発令された場合には、速やかに消火すること。
- 火入者及び火入責任者は、火入れを行うに当たっては、町及び消防署に連絡することのできる体制を確保すること。
多古町代表番号 0479-76-2611
多古町産業経済課 0479-76-5404
香取広域市町村圏事務組合消防本部多古分署 0479-76-5930
- 必要に応じ、町職員を火入地に立ち入ることに同意し、実地調査に協力すること。
必要に応じ、町職員を火入れの際に立ち会うことに同意し、当該職員の指示に従うこと。